

ダサイなんてもう言わせない

かっこいい杖あります

おしゃれな杖について外出してみませんか？

お年寄りくさいイメージの杖は昔のこと

こだわりのあるおしゃれな杖が増えています

お年寄りくさいイメージのあった杖（ステッキ）。一昔前では、種類が少なく選択肢も限られていましたが、高齢者社会の中で需要が伸びており販売されている杖の種類は多数となっています。今ではこだわりのある杖が増えており、好みに合う杖を選ぶようになっています。

英国紳士や明治の文豪たちも愛用していた

ファッションアイテムとして携帯

英国紳士や明治の文豪たちが、杖をステータスやライフスタイルを証明するためのファッションアイテムとして携帯していたそうです。あなたも杖を使ってかっこよく、そしておしゃれに出かけてみませんか？

“なぜ、杖が必要なのか”

杖は自力で歩ける喜びや楽しさを取り戻すために最適な道具です。歩ける喜び、外出できる楽しさを実感するためにも杖があったほうが生活の質が上がります。

“杖をつく長所とは”

①歩行の安定化

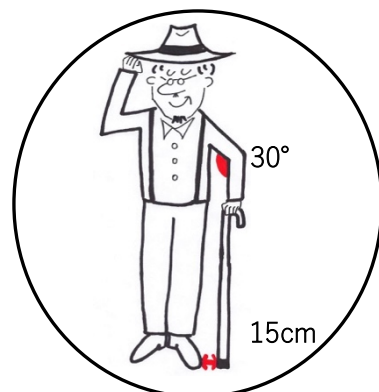
- ・第三の足という役割を担い、体を支えて歩行の安定を助けます

②足腰負担軽減

- ・足腰で支えている体重が分散されます
- ・関節にかかる負担は体重の20%減らすとも言われています

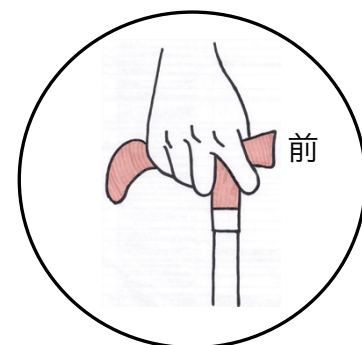
③安心感

- ・バランスを崩しそうになった時の支えにもなるので、
- ・安心につながる心理的な効果が期待されます



杖の高さ

- ①ひじ30°曲げた状態
- ②杖の高さは手首の高さ
- ③足の外側15cmつく



杖の握り方

- ①持ち手の短い方が前
- ②持ち手を人差し指と中指ではさむ



握り手の決め方

杖は利き手ではなく痛みがない側の手で持つのが基本